

【サポート活動マニュアル】 ガーデニング

稗田小学校の北側（山手幹線沿い）の花壇は、「稗田街園」と呼ばれ、神戸市の市民花壇として登録されています。毎年5月と11月に神戸市から花の苗（240株ずつ）が届き、栽培委員会の児童たちが苗の植え替えと水やりをしてくれています。栽培委員会が作業をスムーズに行えるように新しい苗の植替えまでに古い苗を抜き、事前に花壇の手入れのお手伝いをお願いします。

その手順を以下の通りマニュアルにしました。分かりにくい点もあるとは思いますが、ガーデニング前にぜひお読みくださいますようお願い申し上げます。

当日の詳細

集合場所：ガーデニング倉庫前（正門入って左手奥）

作業時間：30分～1時間

雨天：順延（メールで連絡）

※雨天順延の場合は、事前にお聞きしたメールアドレスに連絡します

作業の手順

① 道具を準備する

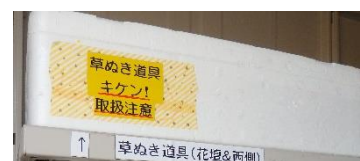
ガーデニング倉庫付近に置かれた「シャベル&くわ（大）」・「スコップ（小）」・

取扱注意の箱に入った「草抜き用道具」を取ってください。

必要な方は、「プラスチック手袋」をご利用ください。

ガーデニング倉庫前にある一輪車を使って、道具や肥料、

ゴミ袋（2～3袋）などを運んでください。



② 花壇（稗田街園）に移動し、作業開始

- ★ 花壇柵内に入り、まず大きいシャベルで全体を掘り起こした後、小さいシャベルを使って、古い苗を抜いてください。



- ★ 草抜き用道具などを使って、抜いた苗の根についた土をなるべく払い落としてください。抜いた苗は、事業者用ゴミ袋に入れてください。

- ★ 苗を抜いた後、クワで土を耕し、草抜き用道具などを使って土の中にある根などを取り除いてください。



- ★ 花壇全体に「マグンプK（肥料）」をまき、土と混ぜながら、地面をならしてください。

- ★ 最後に散水栓のホースで水をまんべんなくまいて終了です。



③ アンケートに答える

作業を終えたら出欠確認と今後の活動の参考にさせて頂くため、アンケートに答えて活動終了です。

アンケートは
こちらから



苗植えの手順

※ 道具を準備する ※

ガーデニング倉庫内に置かれた「スコップ（小）」を1人1つ取る。
軍手を忘れた人は、「プラスチック手袋」も使ってください。
花の苗は、「一輪車」などに乗せてまとめて運ぶと便利。



※ 花壇（稗田街園）に移動し、作業開始 ※

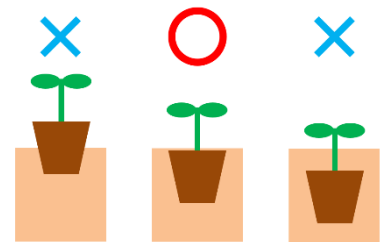
① 配置決め

花の苗のポットを土の上に等間隔に並べてみて、
花の色のバランスを考えて、植える配置を決める。
(余った苗は、学校内のプランターに植えるので、
育つ大きさを考えて苗と苗の間を取るようにする)



② 苗を植える

- ★ 苗の配置が決まったら苗を傷めないように奥から手前に順に植えていく。
- ★ 苗全部がすっぽり入る深さの穴をスコップで掘る。
- ★ 穴が掘れたら、苗のポットを手に取り、優しく全体をもんで、ポットから苗を取り出しやすくする。
- ★ 手をチョキにして苗をつかみ、そっとひっくり返して苗をポットから取り出す。
- ★ 苗がすっぽり収まる深さの穴を掘り、その中に苗を入れ、地面の高さと苗の表面が同じ高さになるように植える。
- ★ 苗の根元に土を寄せて、上から軽く手で押さえ、苗を安定させる。



③ 水をやる

稗田花壇内に散水栓があるので、表面から15cmの深さまで水がしみこむようにたっぷり水をやる。

